



一般社団法人
日本経済人懇話会

地球環境温暖化対策を考える各界の第一人者たち
そして、豊受自然農から地球環境を考えるとらこ先生

とらこ先生も
緊急参加!



次世代のための シンポジウム 2014

～地球温暖化からの脱出!!『カエルの悲劇』をくりかえすな!～

地球温暖化は遠い未来の話ではありません。みなさんは『ゆでガエル』の話をご存知でしょうか?

迫りくるこの危機を知らずに死んでいった、このカエルを見て、私たちは一つの教訓を得るべきではないでしょうか?

日本経済人懇話会は、昨年に引きつづき、すべての生きものための地球が、環境破壊により制御不可能な状況にならないために、国民の一人として、経済人として如何に行動するか、具体的な取り組みを提案します!!

地球温暖化を阻止する活動に参加し、なんとしても、美しい地球を後世に繋いでいこうではありませんか!



講師 **宮脇 昭**
(横浜国立大学名誉教授)
生態学者・植林の第一人者



講師 **村上 和雄**
(筑波大学名誉教授)
分子生物学者・遺伝子工学の第一人者



講師 **山本 良一**
(東京大学名誉教授)
工学者・地球環境の第一人者



シンポジウム・コーディネーター
岡本 亨二
CSR専門家
東北大学大学院環境科学研究科特別講師

- 日 時 / 平成26年8月26日(火)
12:30開場(受付開始)
13:30開演(17:30終了予定)
18:00懇親会開始(19:30終了予定)

- 会 場 / ベルサール汐留
(東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル)

- 会 費 / 5,000円 ■懇親会費 / 7,000円
(先着200名様まで)



アクセス方法

都営地下鉄大江戸線/ゆりかもめ
「汐留」駅より徒歩5分

JR山手線/東京メトロ銀座線/都営地下鉄浅草線/ゆりかもめ
「新橋」駅より徒歩8分

東京メトロ日比谷線/都営地下鉄浅草線
「東銀座」駅より徒歩9分

お申込み・チケット購入はCHhom東京校まで TEL: 03-5779-8005 E-mail: CHhom@homoeopathy.ac

ホメオパシーと自然農が、日本の未来の潮流へ結びつく
本イベントに皆さまお集まりください。

ご挨拶



一般社団法人
日本経済人懇話会会長

神谷光徳

日本経済人懇話会は、2013年に引き続き“次世代のためのシンポジウム2014”を開催することになりました。

すべての生き物のための地球、その地球は温暖化の影響を受け、

2025年までに地球表面温度が2℃上昇する可能性があり、温暖化地獄に

突入するといわれています。すべての生き物のための地球の環境破壊が制御不可能

な状況にならないために、今こそ、立ち上がり、志のあるものが集い、船出をする時であると決意いたしました。

このシンポジウムでは、私たちが地球の循環の中で、調和を保ち健やかにそれぞれの人生を送るために、どのような生き方、技術、経済、地域活動をしていったらよいかをお伝えし、直ちに行動できるアイデアを提案したいと考えております。

地球環境の現状について、今や人類を救えるのは日本人に与えられた精神性であること、地球の表面温度の上昇を防ぐため木を植え続けること、各分野の世界的権威の3人の大先生のご指導をいただきます。美しい地球、生きとし生けるものすべての命のための地球を、責任をもって後世に残せるための、一石を投じる一人になっていただきたいと強く願っております。

とらこ先生も
緊急参加!



「次世代のためのシンポジウム2014」パネリスト

宮脇 昭

横浜国立大学名誉教授／(財)国際生態学センター所長／NPO地球の緑を育てる会顧問

1928年生まれ。大学時代の雑草学の研究がドイツのチュクセン教授の目にとまり、ドイツの渡って同氏より「顕在するものに潜む潜在自然植生」を学ぶ。帰国後、現場第一主義に徹して日本全土をくまなく調査し、日本植生誌10巻にまとめる。その後、企業、学校、団体等と連携し市民も参加しての緑化運動が、国内及びマレーシア、ブラジル、中国など世界1600ヶ所に及ぶ。

震災で津波を大きな被害を受けた東北地方の瓦礫の山を広葉樹の植林で森に変えることで復興を行っている世界の植林の第一人者。

村上和雄

筑波大学名誉教授／(財)国際科学振興財団理事／バイオ研究所所長
公益財団法人日本教材文化研究財団理事長／全日本家庭教育研究会総裁

1936年生まれ。DNA解析の世界的権威。世界に先がけ、高血圧の黒幕である酵素「レニン」の遺伝子情報解読に成功し、一躍世界的な業績として注目を集める。現在のノーベル賞の有力候補とされる注目の人。最先端の遺伝子工学の研究から、「感性と遺伝子は繋がっている」ことを救命。想像をはるかに超える人間の持つ偉大な可能性を開花させる「眠れる遺伝子の目覚めさせ方・考え方」を解き明かす。科学に身を置きながら、哲学、宗教、宇宙観をも包み込む独自の世界観を展開。

ノーベル賞候補にも何度も名前が上がり日本の遺伝子研究の第一人者。サムシング・グレート(神)の存在を認め、笑いで病気が改善する研究を発表。ホリスティックな医学の必要性も述べている。

山本良一

東京大学名誉教授／東京都市大学特任教授／国際基督教大学客員教授
国際グリーン購入ネットワーク名誉会長／全国環境ビジネス企業連合会会長

1946年生まれ。専門は材料科学、持続可能製品開発論、エコデザイン学。エコマテリアル研究会名誉会長、環境経営学会会長、環境プランニング学会会長、LCA日本フォーラム会長、環境効率フォーラム会長、国際グリーン購入ネットワーク名誉会長、全国環境ビジネス企業連合会会長、「エコプロダクツ」展示会実行委員長、北京大学・精華大学など中国の31の客員教授を歴任。

地球環境の問題を考えることは、これからの次世代のために最も大切なことであると日本の学会に定着させた第一人者。

★CHhom、豊受自然農、ホメオパシージャパンがメインブースとしてシンポジウムに出展協賛決定!

★250名の大懇親会では神谷会長が紹介、とらこ先生がスピーチ予定。日本豊受自然農が種からこだわった自然農の食材を懇親会に提供。

★チケットはCHhomブース、CHhom東京校(池尻大橋)で販売、電話予約も受付中!

シンポジウム参加費(5,000円)、懇親会参加費(7,000円)

電話予約(03-5779-8005)も可能! 皆様のご参加をお待ちしております。